

第 55 回薬事エキスパート研修会  
DDS 技術研究開発の現状と今後の展望

【科学技術】

主催	財団法人日本公定書協会	
後援	日本製薬団体連合会	米国研究製薬工業協会(PhRMA)
	日本製薬工業協会	欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)
	社団法人東京医薬品工業協会	日本 CRO 協会
	大阪医薬品協会	社団法人日本医薬品卸業連合会
	日本 OTC 医薬品協会	財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
	日本ジェネリック製薬協会	日本医療機器産業連合会

経口や注射などで体内に投与された医薬品は、通常、その投与方法に応じて、消化管からの吸収を経て血流にのり、あるいは直接血流にのり肝臓による代謝を受け、あるいは肝臓を経ずに直接各組織に届けられ、薬効を生じることが期待されます。

しかしながら、これらの吸収から分布、代謝、排泄の過程においては、投与された薬物のごく一部しか目的とした臓器に到達しなかったり、目的とした臓器以外に到達した薬物が副作用を生じる原因となるなど、いかにして目的とした薬物を標的臓器に届けるかが、新有効成分の開発と並んで医薬品開発のカギの一つとなっております。

その解決策として研究がすすめられているのが DDS (ドラッグデリバリーシステム) 技術です。わが国は優れた DDS 技術開発力を持ち各種医薬品開発への応用が試みられ、実用化されてきております。

本研修会においては、最先端の DDS 技術開発のいくつかについて紹介するとともに、今後の技術開発の方向性を探りたいと思います。

つきましては、医薬品開発関係者のみならず、安全対策関係者を含む幅広い皆様方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 21 年 9 月 28 日(月) 13:00~17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は協会ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記払込取扱票にてお申し込み下さい。

法人会員：当協会から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先：(財)日本公定書協会

振替口座 00190-9-97409

\* 次の事項を払込取扱票の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。平成 21 年 8 月 28 日(金)より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- (1) 会社名、所属
- (2) 聴講者名：1 枚につき 1 氏名
- (3) 連絡先：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「55-DDS」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

\* ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 21 年 9 月 14 日(月)以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・日本公定書協会法人会員

1 名につき 10,000 円

(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)

・個人会員/非会員 1 名につき 15,000 円

・行政/アカデミア/医療機関/学生

1 名につき 3,000 円

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634(代)

03-3400-5644

(薬事エキスパート研修会担当)

4. 注意事項

○法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。

○当日、撮影及び録音はご遠慮願います。

○原則として電話、FAX、での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第 55 回薬事エキスパート研修会  
DDS 技術研究開発の現状と今後の展望

平成 21 年 9 月 28 日 (月) 日本薬学会 長井記念ホール

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男  
(日本公定書協会会長)

13:05～13:45 DDS 技術開発の現状と将来展望

金田 安史  
(大阪大学医学系研究科分子治療学講座遺伝子治療学分野教授)

13:45～14:25 HVJ-E (センダイウイルスベクター) を用いた DDS 技術の医薬品開発への応用と将来性

中島 俊洋  
(ジェノメディア株式会社 代表取締役社長)

14:25～15:05 B型肝炎ワクチンを応用したナノカプセル薬物送達システム

郷 保正  
(株式会社ビークル 社長)

---

15:05～15:20 休憩

---

15:20～16:00 高分子ミセルを用いた DDS 技術の展開

花田 博幸  
(ナノキャリア株式会社 取締役 CBO 兼 事業開発部長)

16:00～17:00 総合討論

共同司会：田邊 忠 (日本公定書協会研修企画コーディネーター)  
土井 脩 (日本公定書協会理事長)

\* 演題, 講師, 時間, 会場等一部変更する場合がありますので, 予めご了承下さい。

財団法人日本公定書協会  
<http://www.sjp.jp>